

くしろ 市議会だより

議会日程

9/5
議会運営委員会
9/8
石炭対策特別委員会

9月定例会 (会期23日間)

9/10
市政報告
提案説明
質疑・一般質問
9/11、12
質疑・一般質問
9/16～18
常任委員会審査
9/19、22、24～26
各会計決算審査特別委員会
企業会計決算審査特別委員会
10/1
委員会採決
10/2
委員長報告
討論
本会議採決



『夕景ヨウ』 西村 美里さん(東高校1年)

9月定例会では、本年度一般会計補正予算や北海道開発体制の維持を求める意見書などを原案どおり可決し、19年度の一般・特別会計決算や病院事業会計など8会計の決算を特別委員会に付託し、原案のとおり認定しました。
本会議及び委員会では、消防の広域化、愛国・阿寒湖畔浄水場の更新計画などについて論議がありました。

24年度までに消防広域化を実現

……消防救急無線のデジタル化は28年度まで……

消防の広域化と消防救急無線のデジタル化について、本会議及び委員会で論議がありました。

本会議では、24年度末をめどに進められる消防広域化は、北海道の「消防広域化推進計画」において、道内を21圏域に再編することが示され、これを基本に検討されている。道内の小規模消防が抱える課題は、いかに少ない人員で広い範囲をカバーするかであった。

これ以上の広域化は、消防本部間の地域間格差をさらに増大させるものであり、現状で、限界でないか質問がありました。

理事者は、地方財政が厳しく、単独の自治体消防では体制の充実強化が難しい状況にある。広域化による行財政上のさまざまなスキルメリットを生かし、住民サービスの向上や消防体制の効率化と基盤の強化、初動応援体制の充実等が期待されると答えました。

委員会審査では、28年5月までに整備する消防救急無線デジタル化の計画で、道内を7グループとした考え方について質問がありました。

理事者は、国は都道府県域を1ブロックとして整備することを原則としているが、北海道は面積が広大なため、運用面のリスク等を考慮し、道で7グループに分けたものであると答えました。



消防本部通信司令室

本 会

議 議

質 疑

一 般 質 問

9月10～12日

質 問 者

15 人

(2)

〔自新ク 戸田 悟 議員〕

問 21年度より、全市一斉清掃時に、粗大ごみの搬出サービスを発行してはどうか。

答 ごみ有料化を導入した経過、排出される量の推定、業者の協力体制、財政状況等から現状では難しい。今後の研究課題としたい。

〔市民連 酒巻勝美 議員〕

問 灯油価格高騰対策として20年度も「ぬくもり助成金」の上乗せを検討すべきでないか。

答 今後の灯油価格の推移、国や道の対策内容、他都市の状況等を見極めながら検討したい。

〔阿音ク 鶴岡秀典 議員〕

問 愛国・阿寒湖畔浄水場の更新方法を「緩速ろ過」(生物浄化法)方式に見直せないか。

答 愛国浄水場更新基本構想検討懇話会等が推薦する、膜ろ過方式のほかにも、緩速ろ過の利点や問題点を再度検証していききたい。

〔共産党 大森昌子 議員〕

問 アナログ放送停止により、テレビが視聴できない地域も出てくると聞く。今後、どう対応するのか。



北大通テント市

問 地上デジタル放送の中継局整備に伴い、今後も視聴可能エリア拡大地区の調査を実施し、対応に努めたい。

〔公 明 松橋尚文 議員〕

問 こども遊学館にLEDを使った比較展示を行い、市民の意識向上を図れないか。

答 子供たちや市民がLEDについて学ぶことは非常に有意義であり、指定管理者とも相談しながら検討したい。

〔市民連 佐藤勝秋 議員〕

問 帯広市の「まちなか歩行者天国」を参考に中心市街地活性化に取り組んでどうか。

答 若手事業者を中心に「北大通テント市」をはじめ、市民参加や産直販売等の事業が

発案されている。今後も、事業化に向けて協議したい。

〔共産党 石川明美 議員〕

問 9月補正予算に例年の修繕費がないのはなぜか。

答 国からの交付税が予算を下回ったため、補正予算での計上を見送った。今後、地域の景気動向に配慮しながら検討していききたい。

〔市民連 渡辺慶藏 議員〕

問 季節労働者の雇用対策として、公共施設の修繕事業の前倒し発注ができないか。

答 これまで歩道除雪や簡易建物の解体工事などを確保してきたが、今後も新たな事業の選定に務めたい。

〔阿音ク 曾我部元親 議員〕

問 北海道横断自動車道のインターチェンジ建設に伴い、阿寒町本町地域の市有地を中心に、良好な住宅地として開発できないか。

答 温暖な気候や交通アクセスの優位性等から、新たな住宅需要が見込まれる。今後、開発の可能性について研究したい。

〔共産党 村上和繁 議員〕

問 雇用促進住宅の廃止に伴う退去者のために、市営住宅



大楽毛雇用促進住宅

の入居者選考枠を設けられないか。

答 家主の都合による退去者には、困窮度の加点を行うなど、入居基準において一定の配慮をしている。

〔くしろ 続木敏博 議員〕

問 策定予定の中小企業振興基本条例はどのようなものになるのか。

答 新条例の策定には、地域経済活性化へ向けた多様な主体者参加が望まれる。商工業等振興審議会の審議等を経て、20年度内の制定を目指したい。

〔くしろ 笠井龍司 議員〕

問 日本の食糧自給率は先進国でも最低水準である。高自給率時代を迎える中で、釧路

の農業をどのように考えるか。

答 担い手育成や確保が重要であり、関係機関と連携しながら一層の事業推進に努めていきたい。

〔阿音ク 本城 洋 議員〕

問 西の玄関口である「釧路市音別町」に、「道の駅」建設を検討できないか。

答 北海道横断自動車道の完成に伴い、国道の交通量減少が予想されるが、財政状況や施設運営、地域住民の活用方法を考慮しながら研究したい。

〔共産党 梅津則行 議員〕

問 原油や原材料等の高騰に苦しんでいる中小企業への緊急対策として、丸創融資の据え置き期間を延長できないか。

答 優良中小企業に対する適切な融資が重要と考えており、据え置き期間の延長も検討したい。

〔公 明 逢坂和子 議員〕

問 男女共同参画の理念の周知や、情報発信の受け皿となる担当部署を市長部局に新設できないか。

答 女性団体等関係団体の意見も聞きながら、担当部署の市長部局への移行等について協議を重ねたい。

※ 緩速ろ過方式とは、砂ろ過層の表面に増殖した微生物群により形成される生物膜で水中の不純物を捕らえ、微生物の酸化分解作用で浄化する方式。
※ 膜ろ過方式とは、有機または無機質の膜に空いた小さい孔径で水をこす方式。高濁度の水をろ過でき、集団下痢症などの原因となるクリプトスポリジウム等を確実に除去できる。

総務文教常任委員会

アムールトラの飼育施設今年度内に建設障がいを持つ2頭のアムールトラ(タイガ・ココア)の飼育施設建設基準と費用について質問がありました。

理事者は、飼育施設の指導基準があり、施設内外に分かれての飼育業務等を考慮して段差を少なくし、バリアフリーを考えた施設を検討中である。建設費用については、鉄筋コンクリート造で障がい配慮したつくりになることから、通常の飼育施設よりも、若干、費用を要すると答えました。



ココア(左)・タイガ(右)

建設常任委員会

愛国浄水場更新後の民間委託を第一に考えながら検討している施設は少なく、特に釧路の原水は処理が難しいこともあり、慎重な検討をすべきでないか質問がありました。

市長は、多額の資金をかけて最新技術の導入が図られた場合、起債償還を考えると、現在の運営を継続することは受益者の負担増を招く可能性があり、安全を第一に考えながら、運転管理の委託を進めていくことが必要であると答えました。

財政経済常任委員会

リフレ・山花オートキャンプ場連携に向けた協議へ指定管理者の指定の件に関して、農村都市交流センター(リフレ)とふれあいホースパークにふれあい農園が加わったが、来客の利便性や施設の連携、相乗効果等を期待し、山花公園オートキャンプ場も加えた4施設で公募すべきでなかったか質問がありました。



山花公園オートキャンプ場センターハウス

民生福祉常任委員会

理事者は、オートキャンプ場の管理は夏の一定期間であり、入浴等ではリフレとの連携も考えられる。今後、関係部門と協議していきたいと答えました。

ドクターヘリ配備に向け一層の医師確保を釧路・根室地域へのドクターヘリ配備に向けた取り組みについて、人員確保や関係市町村の費用負担に対する質問がありました。

石炭対策特別委員会

新産業創造等助成事業の助成対象企業に雇用の充足を要請19年度の新産業創造等事業助成金を受けた企業の雇用計画が予定どおりに進んでいないことから、達成に向けたアドバイスや相談を行う必要がある。同事業の雇用計画をどのように認識しているのか質問がありました。

理事者は、企業に雇用計画を満たすよう要請していきたい。また、20年度以降の事業については雇用要件を定めた助成メニューもあり、より一層、雇用の充足させていきたいと答えました。

各会計決算審査特別委員会

愛国東グリーディングロード整備完了は45年以降19年度の各会計決算は、特別委員会を設置し、審査を行いました。

審査の中で、愛国東地区における、グリーディングロードの整備状況や、今後の事業予定について質問がありました。

理事者は、19年度は延長249mを整備し、事業費は約1千800万円である。また、この地区の全体整備計画延長は約8.3kmであり、今後、年約300mの整備を予定している。整備完了までには25年以上の期間と、5億円以上の事業費が必要になると答えました。

【各会計決算審査特別委員】

- ◎戸田 悟◎土岐政人 笠井龍司
- 黒木 満 松橋尚文 松永征明
- 山崎 晃 梅津則行 酒巻勝美
- 藤原勝子(◎委員長◎副委員長)



19年度に整備を行った愛国東3丁目付近

平成20年第4回9月定例会審議結果

○賛成 ×反対

件名	審議結果	名派は議員数										
		無所属(1)	市政クラブ(2)	阿寒音別クラブ(4)	自由新政クラブ(4)	日本共産党議員団(4)	公明党議員団(5)	市民連合議員団(6)	くしろ自民クラブ(7)			
市長提出議案												
予算	20年度補正予算 介護保険特別会計／駐車場事業特別会計／動物園事業特別会計／病院事業会計／公設地方卸売市場事業会計／市設魚揚場事業会計／港湾整備事業会計 一般会計 (52,169千円、総額96,478,058千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
決算	19年度決算 水道事業会計／工業用水道事業会計／公設地方卸売市場事業会計／市設魚揚場事業会計 各会計／病院事業会計／下水道事業会計／港湾整備事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
条例	制定条例 地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例／町区域の設定等に伴う関係条例の整理に関する条例／一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例／釧路市阿寒湖まりむ館条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	一部改正条例 釧路市手数料条例の一部を改正する条例／釧路市行政センター等設置条例の一部を改正する条例／釧路市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例／釧路市立学校設置条例の一部を改正する条例／釧路市立幼稚園保育料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	釧路市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例／釧路市民ふれあい農園条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
	廃止条例 釧路市障害者福祉支援施設条例を廃止する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	退職 市長の退職申出の件 選任 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件 (東乾司氏、岡田東洋男氏、小野塚聰氏、北山幸徳氏、中村圭佐氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
その他	北海道市町村備荒資金組合格約の変更に関する協議の件／釧路市土地開発公社定款の変更の件／公の施設の指定管理者の指定の件 (福祉部・経済部・水産農林部・住宅都市部・港湾空港部・阿寒町行政センター・音別町行政センター・生涯学習部の所管)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	訴えの提起の件／公の施設の指定管理者の指定の件 (市民部の所管)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
専決処分	20年度補正予算 一般会計 (48,518千円、総額95,491,005千円)／一般会計 (934,884千円、総額96,425,889千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議員提出議案												
条例	制定条例 釧路市福祉灯油助成条例	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	否決
規則	一部改正規則 釧路市議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	北海道開発体制の維持を求める意見書／原油・食料など生活品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書／現行保育制度の堅持と保育所の最低基準の改善を求める意見書／新たな過疎対策法の制定に関する意見書／安心して出産・子育てができる社会の実現を求める意見書／アイヌ民族を先住民族と位置づけるための措置に関する意見書／へき地等学校等の級別指定基準の改善に関する意見書／勤労貧困層の解消に向けた社会的セーフティネットの再構築に関する意見書／日本映画への字幕付与を求める意見書／携帯電話リサイクルの推進を求める意見書／食料供給力の強化に関する意見書／消費者行政一元化と相談体制強化を求める意見書／「臓器の移植に関する法律」の早期見直しを求める意見書／第2期地方分権改革における農業・農村整備事業の国と地方の役割の見直しに関する意見書／農業生産資材等 (燃油・肥料等) の価格高騰対策に関する意見書／義務教育の機会均等の確保と教育予算の拡充を求める意見書／学校耐震化に関する意見書／太陽光発電システムのさらなる普及促進を求める意見書／介護報酬の改善を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	道路整備に必要な財源の確保に関する意見書	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	可決
請願・陳情 (継続審査中で引き続き「継続審査」となったものは除く)												
陳情	市議会議員の定数削減を行わないことを求める件	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
	国民健康保険料の公的年金からの天引き中止を求める件	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
議会に報告されたもの												
市長提出	健全化判断比率報告の件／資金不足比率報告の件／「平成19年度釧路市一般会計継続費精算報告書」報告の件／「平成19年度釧路市病院事業会計継続費精算報告書」報告の件／「平成19年度釧路市下水道事業会計継続費精算報告書」報告の件／専決処分報告9件 (負傷事故損害賠償額の決定等1件／交通事故損害賠償額の決定等4件)／物損事故損害賠償額の決定等4件)／経営状況説明書提出3件 (株釧路河畔開発公社、株釧路熱供給公社、株阿寒町観光振興公社)											完了
監査委員提出	例月現金出納検査報告書 (4～6月分)											完了

※ 現在、無所属議員は2名であるが、二瓶議長は採決に加わっていないため、1名としている。

企業会計決算審査特別委員会

後発医薬品購入比率向上対策病院内の小委員会等で検討19年度の企業会計決算は、特別委員会を設置し、審査を行いました。

審査の中で、市立釧路総合病院の後発医薬品の購入比率は、19年度約6%、20年度は現在、約7%とふえている状況である。さらなる拡大に向け、どのように取り組むのか質問がありました。

理事者は、病院内で医師や薬剤師等による小委員会を設置し、10%程度まで比率を上げるよう進めている。しかし、効果や安全性を考えると、慎重にならざるを得ないため、急速な拡大は難しいと答えました。

企業会計決算審査特別委員

- ◎本城 洋 ○秋田 慎一 高橋 一彦
- 草島 守之 逢坂 和子 鶴間 秀典
- 西 直行 村上 和繁 渡辺 慶藏
- 千葉 光雄 (◎委員長 ○副委員長)

伊東市長の退職に同意

10月2日の本会議において、伊東良孝市長の退職申出の件と、固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件について同意しました。